



甲信越の景況は、輸出が弱含んだものの、個人消費が緩やかな持ち直しの動き、住宅建築が上向くなど、**緩やかな持ち直し**。

個人消費は、衣料品を中心に大型小売店販売が減少したものの、ドラッグストア販売が増加し、乗用車販売も増加するなど、緩やかな持ち直しの動き。**住宅建築**は、貸家が減少したものの、持家、分譲住宅が増加するなど、上向き。**設備投資**は、製造業で工場新設投資や情報化投資、非製造業で情報化・省力化・合理化投資がみられるなど、持ち直し。**公共工事**は、独立行政法人等が増加したものの、国、県、市町村が減少するなど、弱含み。**輸出**は、鉄鋼、金属鉱・くずが減少するなど、弱含み。

生産活動は、食料品、パルプ・紙・紙加工品が減少したものの、化学、電気機械が増加するなど、持ち直しの動き。**観光**は、入込客が増加するなど、上向き。**雇用**は、新規求人数が増加し、有効求人倍率が高水準で推移するなど、改善傾向。**先行き**は、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢